

## 5/24（火） 5年生 校外学習

快晴の夏日、5年生は校外学習で、岐阜県海津市にある「海津市歴史民俗博物館」と各務原市にある「世界淡水魚園水族館 アクア・トトぎふ」に出かけました。

海津市歴史民俗博物館では、水の流れを調整していた「かなまわりしけんもんび金廻四間門樋」や、水害から守ったり水とともに生きたりするために工夫してきた生活の道具を間近で見ました。また、服部さんから輪中の治水工事について詳しく教えていただきました。子どもたちは、

「水害から守ってきた昔の人の技術はすごい。」

「家庭においても、上げ仏壇や上げ舟など、水から守るために工夫している。」

「今でも水防訓練をしているんだな。」

など、水害から身を守ってきた工夫や思い、努力など、詳しくメモしていました。



午後は、「世界淡水魚園水族館 アクア・トトぎふ」で、岐阜県や世界の河川に棲む生き物をグループで見学しました。

「コツメカワウソの顔がかわいい。」

「ピラルクーはすごく大きい。うろこもよく見えた。」

「琵琶湖博物館にいない魚を見ることができた。」

など、日本だけでなく世界各地の淡水魚に、顔を水槽に近づけてガラス越しに生き物と触れ合っていました。



この学びをこれからの「国土の様子と人々の生活（社会科）」や琵琶湖環境学習における課題追究につなげていきます。

